

では、今日のアップデートに入る前に、私が二週間ほど休むことをお知らせしたいと思います。コロナウイルスのせいではありません。それを知っておいてもらいたいのと、特に私たちのオンライン教会の皆さん、携挙のせいでもありません。もしも、携挙のせいだったら、皆さんもここにいないでしょう。

そうですね？ 皆さんにいてもらっては困ります。私は（天から）戻って来ますよ（笑）。いいえ、戻って来ません。私は二週間ほど休んで、家族と時間を過ごすつもりです。マック牧師とレイトゥが私の代役を務めてくれます。私は、主が彼らに語らせる内容を楽しみにしています。

今日、皆さんにお話したいのは、今日世界で起こっていることがすべて、いかにあいまいな状態にあるかということです。私が「あいまい」と言うことの意味は、全世界で起こっていることはすべて、この不透明感で満ちているようであることです。それがどのような結末になるのかということに関して。「それがどのように展開するのかについては、まだ結論が出ていない」と言えるかもしれません。コロナウイルスの広がりや、はてはその起源に関する不安の高まりを見れば十分です。それはより不確実性を生み出すだけです。先週もこの話をしましたが、私に言わせれば、このコロナウイルスに対して広まっていく恐れが、ウイルス自体よりももっとダメージを与えていると思います。数字を見ると、数字が裏付けています。恐れなんです。しかし、クリスチャンとして、

「神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。」(2テモテ1:7)

私はまたハードウェア・ハワイに行っていました。私は良くあの店に行きます。私はいつもトイレの部品を買っているんです。それが何を意味するのか分かりませんが.. とにかく、私は家のトイレ用に、ある部品を手に入れなければいけなかったんです。私は助けてくれた店員にとっても感謝して、彼をイエスに近づけたいと思ったんです。私は言いました。「とてもありがたいよ」「調子はどう？」...そして彼が私を手伝って正しい部品を見つけ終わった後.. なにしる、1つの特定のトイレに800種類の部品がありますから。皆さんに私の問題を長々と話したくありませんが、私にはトイレの問題があるんです(笑)。とにかく、私は彼の手を握りに行きました。すると、彼は...おわかりですよ。ほら、いいでしょう。

彼はこんな風でした。「それはやっちゃいけないんだ。」そして、彼は拳を付き出します。そこで、私は彼と拳で挨拶しました。私は彼をハグしたかったのに。面白いですよ。私は電子メールを受け取りました。返事はしませんでした。とにかく、急な話だったので。東海岸のニュースの出版社からでした。

彼らは私たちが教会としてしていることについて私にインタビューしたかったのです。どうやら、彼らはYouTubeのビデオを見たようです。私が聖書預言アップデートの中で、コロナウイルスの話をしたのを。そこで、彼女は彼らのニュース放送用に私にインタビューしたかったようです。私たちが教会としてどうしているかについて。私には彼女が何を狙っているか分かっていました。彼女は次のようなことを聞いたかったんです。「私たちは3フィート(90cm)以内に近づかない。」「私たちは会衆に告げています。」皆さんは「会衆」なんですよ。「私たちは会衆に教会に来ないようにと告げています。」「私たちはただライブ配信をしています。」「誰も抱きしめてはいけません。」「誰も握手してはいけません。」「教会には行かないで。」だって、それがメッセージではないですか？ 教会には行くな。ああ、大したもんです。教会に行くな。マジで？ やれやれ、どうやら、これは私の問題のようだ。おそらく私はこのことを主に伺うべきだろう。それは恐れです！ 不安要素です。そして、恐れはウイルスよりも広がっているんです。そして、それが何をしているのかを見てください。それはウイルスよりも多くのダメージを与えています。恐れが。それはまだ1つ目です。もっとたくさんあります。もっとひどくなるので、我慢してお付き合いください。これに加えて、米国は現在、選挙年です。そして、それとともに、先週の月曜日にはイスラエルで3回目の選挙がありました。それに注目していますか？ イスラエルの3回目の選挙で、まだ決定的になっていません。ネタニヤフは議席を増やしましたが、まだ足りませんでした。

そして、今日の時点で、組閣することができていません。イスラエルの歴史の中で初めて、彼らの視野には今...

いいですか？ 行きますよ。第4回目の選挙。前例がありません。3回目の選挙も前代未聞でした。2回目の選挙！4回目の選挙？ これでもまだ足りないとしたら、世界の金融市場はジェットコースター並みです。それでも控えめな表現です。皆さんは先週の株式市場を見てきましたか？ あららら！1,000ポイント!? 私が撮ったスクリーンショットは、ダウ平均株価の1,100ポイントの下落を示しています。...とにかく...これは、投資家たちがいかに恐れているかを示しています。そして、それはすべて不透明性に基づいています。将来の不確実性。それから、さらに悪いことに、特にシリアに関して、中東の緊張が高まっています。それは日を追うごとに増しているようです。そして悲しいことに、それはコロナウイルスに関するニュースのために影が薄くなっています。ちょうど今朝、ここに来る前に私が準備をしていた時に、私はイタリアの状況についてのニュース放送を聞いていました。皆さんも聞きましたか？ イタリアの主要経済の中心地であるミラノが完全に閉鎖されています。教皇は日曜日のミサの説教をしていません。つまり、イタリアでは国全体が休止しているのです。そして、イランもそれとそんなに変わりありません。彼らには私たちに知らせるつもりはありませんけど。特にここアメリカには。あちらではどれほど悪い状況になっているか。それはすべて恐れです。すべての不確実性。いいでしょう。皆さん、どうですか。大丈夫ですか？ まだ誰も帰ってないでしょう？ あなたが抜け出せるように、私たちは頭を下げて目を閉じましょうか？

私は質問をしたいと思います。それは私自身が深く考えてきたものです。皆さんにも私と一緒に考えてほしいと思います。その質問とはこれです。今日の世界は、ものすごく劇的な変化を遂げようとしているのだろうか。私たちがこれまで経験したことのないような変化を？ 私たちが知っている生活は、ものすごく劇的に変化する、と？ 私たちが以前に見たことがないような？ 実際のところは、意図的であろうとなかろうと、次のように提案する人たちがいます。

このコロナウイルスに対する不安は、世界経済を徹底的に、完全に崩壊させるでしょう。専門家がそう示唆しているのです。というわけで、木曜日に私がテレビに向かって叫んでいると、このフォックス・ニュースの報道が私の注意を引きました。聞いてください。世界保健機関(WHO)は、現金の取り扱いがコロナウイルスを広げると警告しています。そこで、こうしたいと思います。全員、私に現金を渡してください。私が冗談を言っているのは分かってますよね？ まあ、それは都合よくありませんか？ 都合がよくありませんか？ 現金は今や、コロナウイルスを広めるかもしれない。現金を取り除かないと！完ぺきですね！ 聖書はそれを「キャッシュレス制度」と呼びます。それは実現すると私たちに告げられています。7年間の患難の間に。黙示録の第13章です。16-18節を読んでもいいですか？ どう言うつもりですか？ ダメだと？ 私は読みますよ。

16また獣は(反キリストのこと)、すべての者に、すなわち、小さい者にも大きい者にも、富んでいる者にも貧しい者にも、自由人にも奴隷にも、[これでだいたい全員入ってます]その右の手あるいは額に刻印を受けさせた。

一部の翻訳では、実際、より正確に訳されているのですが、

原語ギリシャ語の新約聖書では、「(手の) 中に」です。そして17節、

17また、その刻印を持っている者以外は、だれも物を売り買いできないようにした。刻印とは、あの獣の名、またはその名が表す数字である。

18ここに知恵が必要である。思慮ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

さて、私はここで深入りするつもりはありません。これについてはたくさんの情報があります。特に、今日デジタルで存在する技術に関連しては。とって、とって小さな米粒サイズのチップに保存することができる情報量ときたら...80年代に戻って、私の一台目のコンピュータは、IBMクローンでした。

それにはハードドライブもついていませんでした。それにはシステムを操作するための大きなフロッピーディスクが2枚ありました。若い皆さん、ちょっと待っててくださいね。この話は皆さんには当てはまりません。皆さんには私たちが何を話しているのか見当もつきません。8トラックとカセットテープがあった時代でした。それらはプラスチックのカートリッジで...それと..レコード！ああ、レコードは今カムバックを果たしているんですよ。知っていましたか？ そうなんです。復活してきてるんです。ちなみに、すごく高価なんですよ。若い皆さん

ん、レコードというのはビニールで、大きな黒いCDです。今ではCDも使われなくなりました。話が脱線しました。要点はお分かりですね。技術というのはそのようなもので...私は初めてハードドライブを手に入れた時のことを決して忘れません。20メガバイト! 私は、「これはいっぱいにはならないぞ」と思ったものです。20メガバイト? マイクロSDカードでは今や、テラバイトくらいあります。テラバイトがどのくらいか知っていますか? ...私はあまり脱線したくありません。しかし、今日の技術はそのようなもので、それは向上していて、これはダニエル書にある預言でもあります。終わりの時には、技術が向上し、知識が増える。私の信じるところでは、終わりの日に知識が増加するというダニエルの預言は、技術のことだけではなくて、それはまた、聖書の預言の知識でもあります。私はちょうど先週このことを考えていました。私はジャン・マーケルのラジオ放送用に彼女とラジオインタビューをしました。私はいつも思い出すのですが、2006年に私たちが初めてこれらの預言アップデートを始めた時、だから、14年前に、私たちはこの毎週の聖書預言アップデートを始めたのですが、その時はほんの10分ほどの短いものでした。それから、時間が経って、預言的に非常に多くの展開があり、今のようアップデートになりました。しかし、私が預言アップデートを始めたときは、聖書の預言について話している人は事実上誰もいませんでした。たしかに、有名なハル・リンゼイとか、当時、ティム・ラヘイもまだ生きていたし、エド・ヒンドソン博士、トーマス・アイス博士、マーク・ヒッチコックや、その他、ジョエル・ローゼンバーグがいました。しかし、預言アップデートをしている人はほとんどいませんでした。今日では、オンラインで多くの牧師が今、聖書の預言について話しています。私が信じるように、私たちが終わりに近づくにつれて、聖書の預言に関する知識が増えています。これは聖書の預言の成就です。終わりの時には、聖書の預言についてより知識が増えるだろうということ。

すごいですよね。私は神の御言葉が大好きです。聖書の預言が大好きです。知らなかったでしょ? それが驚きなのは分かっています。だから。。。あんまり先に飛ばしたくありませんが、私の信念は、これが起こるかどうかというのが問題であったことはなく、私たちは常に、それがいつか起こることを知っていました。それは、起こるかどうかの問題ではなく、「いつ」起こるかという問題で、おそらくもっと重要なのは、どのくらい間近に起こるかということです。そして、すべてが起こっている迅速さを見ると、それは本当にそれがどれくらい間近に起こるかを示しています。私たち。。。私はこれについてほぼ毎週のように言及していると思います。もし、私たちが最終的に7年間の患難の間に成就すると私たちに告げられていることが今起こっている、今起こり始めているのを見ているなら、そして、携挙が7年の患難の前に起こらなければならないなら、—それは実際そうなのですが、—それなら、私たちはどれほど近いんでしょうか。私たちがすでに見ているなら...私は（感謝祭から年末にかけての）ホリデーシーズンのショッピングモールを使った説明が大好きです。クリスマス用の色々な貼り紙が掲げられているのが目に入ります。それらは毎年毎年早くなっていってます。今年は7月にそういうのを見始めても驚かないでしょう。様々なクリスマスの装飾が施されています。そして、それは私たちを非常にウキウキさせるはずで。感謝祭が来るから。なぜでしょうか。なぜなら、感謝祭はクリスマスの前に来るからです。皆さんがクリスマス用の色々な装飾や看板を見る時、感謝祭はクリスマスの前に来ますから、それは、感謝祭が非常に近いということです。感謝祭はクリスマスの前だからです。そのように、携挙も、私たちが今日実現しているのを見ているすべてのことの前に起こります。私たちは近づいているんです。もうすぐです。それはもうすぐです。私がすぐに起こるだろうと信じていることを、ここでもう少し具体的に話しましょう。それは新世界秩序（NWO）のことです。私に言わせれば、それは「古きを捨て、新しきを得る」典型的な例です。と言うのも、どうやって新世界経済を実現するつもりでしょうか?

最初に世界経済を崩壊させなければなりません。新しいものを持ち込む前に、古いものを捨てなければなりません。どうやって世界統一政府を導入するつもりでしょうか? ああ、古いものを捨てて、新しいものを持ち込まなければなりません。私はこれについて自説を固持するわけではありませんが、イスラエルのこの状況は本当におもしろく、私には興味をそそるものです。イスラエルには今、機能する政府がありません。総理大臣はいますが、機能する政府がありません。どうでしょう。。。そして、今年は私たちの選挙年です。何が起こるか誰に分かるでしょう? 私が言いたいのは。。。それが、私がテレビに向かって一番よく怒鳴る時です。政治情勢を見るときです。そして、私は心の中で思います。「ああ、イエス様、早く来てください。」ですから、「新しきを

得る」ためには、「古きを捨て」なければならないわけです。起ころうとしていることには、この止めることのできない勢いがあるようです。聖書の中で、終わりの時に起こると私たちに告げられているものに向かって。私が「止めることのできない勢い」と言うのは、私には、それが突然消散するというシナリオを想像することができないということです。すでに生み出されている勢いが...特に地政学的に、私にはそれが単に減速し始める状況が想像できません。

実際、私はその反対が真実であると信じています。それは実際にスピードを増し、回転速度を速めています。私は理由があって、そういう表現を使います。イエスは、黙示録で、「見よ、私はすぐに来る」と仰っています。イエスは、「タコメーター」という英単語の語源であるギリシャ語の言葉を使っています。それは時間の測りで、RPM、毎分回転数です。イエスが言っているのは、「わたしは物事が回転速度を増している時に来る」ということです。この勢いがついている時に。物事が非常に速く、すごく速く動いている時に。聖書の中にある、そのような預言を8つだけ考えてみましょう。それらは迅速に実現し始めています。それらには、この止めることのできない勢いがあります。

1.ダニエル2:40-44に書かれているのは、前述の世界経済に加えて、世界政府も存在することになります。ですから、世界統一政府、世界統一経済、世界統一宗教です。

2.黙示録6:8は、致命的な病とウイルスのことを描写しています。それは地球の多くの人口を一掃します。

3.マタイ24章で、イエス自身が言われたことです。惑わし、戦争、戦争の脅威、戦争のうわさが増加し、暴動、国家は国家に対して立ち上がり、王国は王国に対して立ち上がります。原文では、民族は民族に対して。飢饉、疫病、地震。そして、回転速度を上げて、スピードを増すということについては、イエスはそれらを産みの苦しみになぞらえます。それは、頻度と強度を増していきます。確かに、地震だけでも、...もし皆さんが振り返って、過去20年間だけでも、大地震の増加を見てみると、それは並外れています。まさにイエスが言われた通りです。

4.ゼカリヤ12:1-3は、詳細な預言で、エルサレムを分割することが、世界のすべての国々が夢中になって執着するものとなることについて述べています。そして確かに、今日、私たちはリアルタイムで、猛烈なスピードで目撃しています。エルサレム問題を解決するための、この飽くことのない探求を。いわゆる「パレスチナ人」とユダヤ人の間の平和。平和と安全の中で並んで暮らして。

5.ダニエル9:27は、非常に具体的な預言で、反キリストが(契約を)「固める」ことについてで、原語のヘブライ語では「大きくする」という、私の(母語の)アラブ語でも同じですが、「ヒグビル」という同じ言葉です。意味は、「より大きく、優れた、素晴らしい」です。ですから、ダニエル9:27で私たちに告げられているのは、反キリストは、7年間の和平合意をより素晴らしく、優れたものとし、そして、その和平協定には、ユダヤ神殿の再建が含まれる公算が大きいのです。第三神殿です。なぜなら、中間点で...そして、私たちは、主のみこころならば、数週間後に私たちが、2テサロニケの第2章に入った時に、それを学びますが、反キリストは新しく再建された神殿に座を設け、ダニエルがここ9章27節で預言するように、彼は神として崇拜されることを要求します。中間点です。7年間の患難時代の3年半という時点で。これは、神殿がその合意の一部になること、そして、7年間の患難の初めに再建されることを示唆しています。反キリストが崇拜されることを要求するためには、神殿はそこになければならないからです。そして、彼は荒らす憎むべきことを犯します。多くの人、それが汚れた動物を捧げることだろうと信じています。そして、重要なのはここです。この時に、ユダヤ人たちは、「これは私たちのメシアではない」と気がつきます。そして、彼らは逃げます。多くの人、その避難先は現ヨルダンのペトラだと信じています、後半の3年半の間、神はそこでイスラエルを守られます。そして、イスラエルはみな救われます。なお、それが7年間の患難の目的です。ユダヤ人国家の救いのためです。

6. イザヤ17:1は、もう一つ、非常に具体的な預言で、シリアのダマスカスが廃墟となり、そのために、そこは人の住めない都市になるというものです。

7. イザヤ17:1の預言つながっているもので、エゼキエル38章です。ロシア、イラン、トルコがこの国々の連合を率いて、北からイスラエルに侵攻するというものです。彼らは、シリアとの国境にあるゴラン高原にいます。

私も含めて、多くの人が信じているのは、シリアのダマスカスの破壊に続いて、イラン、ロシア、トルコなど、エゼキエル38章に古代の名で挙げられているこれらの国々のすべてが、北から、つまりシリアから、イスラエルに侵攻し、分捕ります。

8.最後ですが、劣らず重要なことです。これが私が8番目にしている理由です。それは2ペテロ3:3-4にあります。私たちに告げられているのは、終わりの日には...終わりの日の特徴となるのは...私たちの知る世界の歴史の最後の瞬間には、主が戻って来られるのを信じて見張り、付け加えると、そのことについて語るクリスチャンたちは、ますます嘲笑され、バカにされます。

「キリストの来臨の約束はどこにあるのか？」（2ペテロ3:4）

誰もが、自分たちの生きている間に主が来られると思っていました。私の両親、私の祖父母、私のひい、ひい、ひい、ひい、ひい、ひい祖父母 彼らは、それが自分たちの生きているうちにあると思っていました。まあ、それは神の摂理によるものでした。使徒パウロでさえもです。

「生き残っている私たちが」（1テサロニケ4:17）

パウロはそれが彼の生きている間だと思いました。神の摂理によって。イエス・キリストの教会の携挙のためには、何も起こる必要がありません。聖書の預言の成就という点では。主はいつ戻って来られてもおかしくありません。いつでも。イエス・キリストがご自分の教会のために戻って来られるのは。ところで、再臨は？ 再臨の前には、たくさんの預言が実現する必要があります。しかし、携挙は違います。

そこで、ここではクリスチャンたちが携挙について話しています。聖書の預言を教えている牧師たち。クリスチャンが、ソーシャルメディア上で主が戻って来られることをシェアしています。ああ、もう... まあ、私は非常に多くの電子メールをいただくのですが.. 電子メールや、投稿されたコメントは...

「私はFacebookであなたの預言アップデートの1つをシェアしました。」「そして、私は355人の友人を失いました。」「どうもありがとうございました。」(笑) もうそれは絶対にしないぞ。誰もそれを聞きたがりません。あなたは頭がおかしい。あなたは変人だ。あなたは奇人だ。お望みなら、もっと続けることができますよ。どうぞ空白を埋めてください。主が戻って来るなんて〇〇〇。私は質問で締めくりたいと思います。やはり、これについて皆さんに考えてみていただきたいと思います。じっくりと考えてみてください。

質問します。皆さんの目には、すべてのことが起こっているこの止められない勢いは、今や、よく言われる「引き返せない段階」を通り過ぎてしまったように見えませんか？ 言い換えると、こんなシナリオを想像できますか？ 皆さんがある朝起きて、ニュースフィードに目を通すと、ロシアがシリアを去って、ロシアに戻り、イランがシリアを去って、イランに戻り、トルコがシリアのイドリブを去り、トルコに戻った、とあります。こんなシナリオが想像できますか？ 今日起こっているすべてのことに一時停止ボタンを押すことができるでしょうか？ それとも、その反対に見えますか？ 一時停止ボタンの代わりに、すべてのことに、集合的に、押されているのは早送りボタンです。集合的に... それこそが... 私が、聖書預言を教える者として、私にとって最もエキサイティングなことは何だったかと尋ねられたら、私たちが14年前にこれらの預言アップデートを始めて以来、私の答えは、すべての預言が同時に集結してきているということです。互いに連携して。私が最初にこれを始めたときは、

私は壇上で、エゼキエル38章について話します。未来の時制です。今、私はそれを現在の時制で話しています。今日、準備万端で、イラン、ロシア、トルコはシリアにいます。まさに私たちが告げられた通りに。14年前、私たちはエゼキエル38章と繁栄について話していました。石油、天然ガス。ほんの数年前になって初めて、彼らはこの、天然ガスと石油を見つけたんです。

私は、それがエゼキエル38章が描写している鉤だと思います。「ゴグのあごの鉤」が、神の民、イスラエルに向かって彼らを引っ張ってきます。そして、非常に興味深いのは、エゼキエル38:13です。私たちはよくこの話をします。2年前までは、私たちは、サウジアラビアとイスラエルに今ある関係のことを話すことはできませんでした。サウジアラビアですよ！ これはエゼキエル38:13です。シェバとデダン、つまり、現サウジアラビアが、この侵略に抗議します。あなたは物を分捕るために来たのか？ あなたは略奪に来たのか？ そこに暗示さ

れているのは、エゼキエル38章の攻撃の際に、サウジアラビアとイスラエルは仲良しだということです。私たちが数年前にイスラエルにいたとき、私たちと一緒にいたのは、私の良い友人になった人です。信者ではありません。ロン・プロソル元国連駐イスラエル大使が私たちのグループに話しに来ました。そして、私たちは質問と答えの時間を取りました。彼は現在イスラエルと友好的であるアラブ諸国についてこのコメントをしました。彼らはいかにそれを気づかれないようにしなければならなかったか。サウジアラビアの指導者が来るたびに、彼らは裏口から入っていました。今や、それはすべて公然だ、と。私たちはもうそれを隠していない。私たちはサウジアラビアとペルシャ湾と素晴らしい関係を築いている。エゼキエル38章です。3年前には、私は今日のように、そのことについて話すことはできませんでした。すべてのことが集結してきています。まさに私たちに告げられた通りに。過去2~3年の間のシリアのダマスカスはいかがですか？ シリアの状況です。

繰り返しますが、すべてを考慮して... 今、この国でこの選挙の年に起こっていること... 皆さん、一番よく聞かれる質問を知っていますか？ 私は締めくくると言いましたよね？ 締めくくりますから、ちょっと待ってください。これは最後の最後のものになります、いいですか？ 私は煽情的な言い方をしたくはありません。私の妻は、「あなたはそういう人なのよ」と言います。「あなたはとても大げさなの。」「あなたは身振り手振りで話すでしょう。」それが私の国の習慣なんです。私たちは手で話し、そして手で食べます。私はそういうことにしておきます。しかし、ここ6ヶ月から1年だけでも、私にとって本当に印象的なことの一つは、すべてのことが、預言的に、いかに完璧に所定の場所にはまっていったか。

これらのパズルのピースについて話しましたね？ 聖書預言パズルのピースです。すべてが完璧に、私たちに告げられたとおりに組み合わさっています。「JD牧師、何が言いたいのか？」私は主の戻って来られるのがとても近いと言っているんです。私たちの誰が想像するよりも近いのです。だから、私たちはこれらのアップデートを行うんです。私たちは警報を鳴らしています。私たちは壁の上の見張り人で、警報を鳴らしています。何が起こるのか？ エゼキエルは言います。何が起ころうとしているかを、あなたが人々に警告しないなら、彼らの血の責任はあなたにあります。それは深刻です。だから、見張り人として、教師として、牧師として、私には何が起ころうとしているかが見えます。私はあなたに警告しなければなりません。私は警報を鳴らさなければなりません。それは、やってきます。そして、「それは来ようとしている」ではなくて、「誰が来ようとしているか」です。イエスが来られるのです。終わりの時に起こるだろうと私たちに告げられたことはすべて、起こっています。だから、私たちは毎回預言アップデートを福音で閉じるのです。イエス・キリストにある救いの福音です。そして、救いのABCによる、子供のように簡単な福音の説明で。福音とは何ですか。福音は単に「良い知らせ」を意味します。

あなたの負債は支払われました。あなたは自由です。それが福音という言葉の意味です。それは良い知らせです。良い知らせとは何ですか？ 良い知らせというのは、あなたには罪の負債があり、そして、あなたの罪の罰は、死刑です。それは悪い知らせです。良い知らせ？ イエスが来られ、十字架につけられ、

彼はあなたのために、あなたの代わりに、死にました。彼は葬られ、3日目によみがえりました。そして、彼はいつか再び戻って来られます。それは良い知らせです。悪い知らせばかりの世界において、それは良い知らせです。イエスは私たちをこの世から連れ出しに来られます。それが福音です。では、私たちの反応は何でしょうか？ そこでABCの出番です。どうか、知っておいていただきたいのですが、私たちが救いのABCを行う時、決して誰かの知性を侮辱するつもりはありません。それはただ、子供のような単純な説明なんです。イエスは言われました。「あなたが子どもたちのようにならない限り、決して天の御国には入ることはできません。」聞いてください。私にできるなら、あなたにもできます。あなたにもできます。信じてください。私がABCをできるなら... そしてあなたがABCを行えるように助けてあげるなら... それはあなたも使えるテンプレートです。もし神があなたのもとに誰かを連れて来られ、その人にあなたが持っている希望を持って答えるように求められているなら、私たちは皆に私たちが持っているその希望の答えを与えなければなりません。私たちの望みは何ですか？ 私たちの望みはキリストにあります。そうでないといけません。それはこの世界にあってはなりません。また、この大統領にでもない、と、敢えて言いましょうか。ああ、また電子メールが何通か来るでしょうけど、構いません。

私たちの望みはこの世にはありません。それは株式市場にはありません。今は株式市場に望みを置かない方がいいでしょうね。いいえ、私たちの望みはキリストにあります。私たちの望みはイエス・キリストの救いにあります。だから、誰かに伝えるための簡単な方法を紹介します。

Aは あなたが罪を犯したことを認める(admit)または認識する(acknowledge)。そして、あなたが救い主を必要としていることを。**ローマ3:10「義人はいない。一人もない。」**つまり、あなたは自分が善人だと思いかもかもしれませんが、決して十分に善くはなれません。ローマ3:23は、その理由を教えてください。「**すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず**」興味深いのは、原文のギリシャ語の新約聖書では、この「罪」という言葉はアーチェリー用語です。それには、標的を外す、的を外す、という考えが伴います。だから、あなたが矢を放って、標的を外すと、彼らは、「あなたは罪を犯した。あなたは罪人だ。」と言うでしょう。あなたは的を外したんです。あなたは不十分だったんです。それがその意味です。そして、私たちは皆、神の完全な義の基準に達することができませんでした。私たちは皆、違反し、皆、罪を犯しました。さあ、いよいよ量刑段階です。それはローマ6:23です。ですから、あなたは、今、永遠の法廷で、宇宙の裁判官の前に立っています。あなたは、どう申し立てますか？ 有罪を認めます。私は有罪です。私は神の律法を破りました。私は罪を犯しました。私は神の栄光に及ばなかった。すると、裁判官はあなたを見て、あなたに言います。「今、私はあなたに判決を下そう。私はあなたに死刑を宣告する。」なぜなら、「**罪の報酬は死である**」から。そして、ちょうど彼らとその法廷から死刑執行のためにあなたを連れ出そうとしていると、一人の男性が入ってきます。普通の人はではありません。神の人、キリスト・イエスです。そして、彼は宇宙の裁判官に言います。待って！保留。わたしが彼の代わり、彼女の代わりに死のう。裁判官はあなたを見て、彼はあなたに言います。よう！。。。 (まあ、「よう！」とは言わないでしょうが..) おい、良い知らせだ。あなたは自由だ。それがローマ6:23です。「**罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。**」それがAです。次はBです。

Bはイエス・キリストが主であることを心で信じる(Believe)。そして、神が彼を死者からよみがえらせたことを。これはローマ10:9-10です。

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

「救われるかもしれない」、「救われうる」、「救われるはずだ」、「救われればよい」ではありません。違います。「あなたは救われる」それは確定しています。評決は下されました。決断は下っています。あなたは救われます。そして、最後に、C.それは:主の御名を呼び求める(Call)。あるいはローマ10:9-10にまたあるように、

「もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

そして、ここに理由があります。

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

そして最後に、これが取引を固めるものです。ローマ10:13なぜなら、皆が罪を犯したので、

「『主の御名を呼び求める者はみな救われる』のです。」

それくらい単純なんです。良かったと思いませんか？それが複雑でなくて良かったと思いませんか？何年も前に一人の牧師が言うのを聞きました。救われるために、量子物理学を知る必要がないのは良かったと思いませんか？今私を撃って下さい。今時そんな風に言うべきではないでしょうね.... 私には望みがありません！救われるためには量子物理学を知っている必要があるって？私には希望がありません。私はかるうじて代数1を乗り越えたんです。それは私には難しかったんです。微積分なんか話になりません。三角法はどうでしょう？思い出してきましたか？量子。。。救われるためには、それを知ってなくちゃいけない？「いいえ。」あなたがしなければならないのは、主の御名を呼び求めることだけです。

あなたの心で信じて、口で告白し、罪の赦しのために主に信頼するのです。それくらい簡単です。皆さんご起立ください。祈りましょう。

天のお父様、地上にあって、私たちはどうしてあなたに十分に感謝できるでしょうか。救いの良い知らせをありがとうございます。永遠の命の賜物を感謝します。主よ、私たちはどうして聖書預言のことを十分に感謝することができるでしょうか。なぜなら、それは私たちにとって測りだからです。それは私たちが時代の兆候を見分ける手段です。私たちがあなたの間もなくの来臨に準備ができるように。かつてエド・ヒンドソン博士が言ったことを考えます。

「聖書の預言は私たちを怖がらせるためのものではなく、私たちを備えるためのものです。」

それはとても適切だと思います。主よ、今日の世界には恐れがたくさんあります。しかし、あなたは私たちに臆病の霊を与えてはられません。しかしながら、ある人たちにとっては、今日私がお話ししたことが、ものすごく恐ろしいことであるかもしれません。もしそうならば、それはおそらく、彼らがあなたと正しい関係になることを示す良い兆候でしょう。だから、彼らはあなたをお迎えする準備ができていないのです。だから、主よ、それは良いことかもしれません。私が牧会の特権にあずかっているこの教会か、それとも、世界のどこかでオンラインで見ている人で、もしかしたら、今、隔離されている人の中にさえ、一度もあなたを呼び求めたことがなく、あなたを信じて、あなたに目を向けたことのない人がいたら、主よ、私は今日が彼らの救いの日になることを祈ります。そして、主よ、最後に、マラナタ。主イエスよ、早く来てください。イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

メッセージbyJDFarag牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

CalvaryChapelKaneohe47-525KamehamehaHwy.Kaneohe,Hawaii筆記hukuinn7